

「第2期えひめ・未来・子育てプラン（前期計画）」の目標指標の修正等について

I. 「具体的な施策」の修正・追加

1 第1目標－「1 次代の親づくり」

(2) 男性の家事・子育て参加の促進 (51 ページ) 修正

<修正前>

- 家事・育児への積極的関わりと、その効果などについて、男性を対象とした意識啓発活動等の実施に努めます。

↓

<修正後>

- ◎ 家事・育児への積極的関わりと、その効果などについて、男性を対象とした意識啓発活動等の実施のほか、イクメンの相談役となるイクメンメンターの養成により、男性が積極的に育児に参加しやすい環境づくりに努めます。

2 第6目標－「3 ひとり親家庭等の自立支援と子育て・生活支援の充実」

(2) ひとり親家庭等に対する子育て・生活面の支援 (83 ページ) 追加

- ひとり親家庭の子どもに対する生活・学習支援を行うなど、子どもの居場所づくり、生活の向上に努めます。

II. 「目標指標」の追加・修正

指標 No.	目 標 指 標	追加・修正の内容			修 正 の 理 由	担当課
		項目	追加・修正 前	追加・修正 後		
—	イクメンメンターの養成数【追加】	—	0人 (H27)	100人 (H31)	夫が積極的に家事・育児に参加することで女性が安心して出産・子育てできる環境を整備するため、イクメンだけでなく、イクメンの相談役となるイクメンメンターの養成にも来年度から新たに取り組むこととしたことから、目標指標として追加するものである。	子育て支援課
01	若年求職者の就職者数 (愛 work における就職支援数)	基準値	2,500人	2,230人	雇用失業情勢の改善が続く中でジョブカフェ愛 work の新規登録者は減少傾向にあるが、就職者数については、事業の更なる充実により、直近の実績(平成26年度2,230件)を上回る2,400件を目標値とするとともに、基準値を平成26年度の実績値へと修正する。(愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略において設定した重要業績評価指標(KPI)の目標値と整合を取るため、同一の目標値としている。)	雇用対策室
		目標値	2,500人 (H27)	2,400人 (H31)		
02	若年無業者の進路決定者数	目標値 目標年度	250人 (H31)	200人 (H30)	平成27年度から、ニート就労支援の窓口である地域若者サポートステーションの支援対象者が就職意欲のある若年無業者に限定(進学希望者は除外)され、新規登録者数の減少に伴う進路決定者数の減少が見込まれるため下方修正する。なお、修正後の目標年度及び目標値については、当課で作成しているニート支援の指針である「愛媛若者サポートプラン」(H27.12月改訂)における設定値と整合を取っている。	労政雇用課
04	えひめ結婚支援センターで誕生したカップル数	目標値	14,000組	18,000組	平成26年度(1,547組)から平成27年度(1,700組(見込み))の伸び率(1.09)を勘案した結果、より高い目標値を設定して施策を積極的に推進することとしたこと、また、愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略において設定した重要業績評価指標(KPI)の目標値と整合を取る必要があることから、修正を行うものである。	子育て支援課

09	むし歯のない3歳児の割合	目標値	85.0%	90%以上	第2次県民健康づくり計画（えひめ健康づくり21）及び愛媛県歯科保健推進計画において設定した目標値と整合を取る必要があることから、修正を行うものである。	健康増進課
16	スマートフォン対応の子育てアプリダウンロード数	目標値	3,000件	14,000件	昨年12月の運用開始から順調に増加し、本年2月に当初目標の3,000件を超えたことから、県内出生数（約10,000人/年）やスマホ保有率（約64%）を勘案し、修正を行うものである。	子育て支援課
83	育児休業取得率	目標値	女性： 85.0% 男性： 5.0%	女性： 90.0% 以上 男性： 10.0% 以上	鋭意取り組むべき事項として、愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略において、設定した重要業績評価指標（KPI）の目標値と整合を取る必要があることから、修正を行うものである。	労政雇用課
85	男女の地位が平等と感じる人の割合	目標値	35%	40%	男女共同参画計画の中間改定を行い、目標値を強化したことから、これにあわせて修正を行うものである。	男女参画・県民協働課
—	えひめ子育て応援企業の上位認証件数【追加】	—	—	25社 (H31)	えひめ子育て応援企業制度に、平成27年度から上位認証制度を設け、認証を開始したことに伴い、同認証件数について目標指標に追加するものである。	労政雇用課